



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社イチケン
コード番号 1847 URL <http://www.ichiken.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土谷 忠彦

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 渡辺 直之

TEL 03-3845-8096

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	28,394	9.4	556	108.3	529	△21.0	305	△12.9
24年3月期第2四半期	25,944	4.8	267	△23.8	670	118.4	350	13.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	8.50	8.43
24年3月期第2四半期	9.75	9.69

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	35,377	8,081	22.8
24年3月期	33,354	7,964	23.8

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 8,048百万円 24年3月期 7,934百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	58,000	△0.3	900	10.0	800	△22.6	450	△18.5	12.54

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	35,992,000 株	24年3月期	35,992,000 株
25年3月期2Q	95,789 株	24年3月期	94,239 株
25年3月期2Q	35,897,003 株	24年3月期2Q	35,898,526 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 受注高・売上高・次期繰越高の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、震災復興需要等を背景として緩やかに回復しつつあるものの、電力供給の制約、欧州政府債務危機等による円高の長期化やデフレの影響など、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、住宅建設は持ち直しの兆しが見られたものの、民間工事における受注・価格競争の激化や労務費の上昇など、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社は受注高確保のため、コア事業である「商業施設」の建築及び内改装工事に加え、住宅や介護施設等の受注活動にも積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高は283億9千4百万円（前年同期比9.4%増）となりました。

損益につきましては、商業施設の完成工事高の増加に伴い、完成工事総利益が増加したことなどにより、営業利益は5億5千6百万円（前年同期比108.3%増）となりました。また、営業外収益のうち貸倒引当金の戻入れ益が大幅に減少したことなどにより、経常利益は5億2千9百万円（前年同期比21.0%減）、四半期純利益は3億5百万円（前年同期比12.9%減）となりました。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

(建設事業)

受注高は319億1千万円（前年同期比5.2%増）となりました。完成工事高は前期からの繰越工事高の増加などにより280億4千万円（前年同期比9.6%増）となり、次期への繰越工事高は361億7千4百万円（前年同期比6.2%増）となりました。そして、セグメント利益は8億9千万円（前年同期比56.3%増）となりました。

(不動産事業)

不動産事業売上高は3億5千3百万円（前年同期比1.4%増）、セグメント利益は5千6百万円（前年同期比30.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間の財政状態は、資産合計が前事業年度に比べ20億2千2百万円増加し、353億7千7百万円となりました。

主な要因は、流動資産では現金預金が14億5千3百万円減少した一方、受取手形・完成工事未収入金が11億5千4百万円、未成工事支出金が24億7千1百万円増加したため、22億9千1百万円増加の294億4千4百万円となりました。固定資産では投資その他の資産（その他）が2億3千8百万円減少したため、2億6千8百万円減少の59億3千3百万円となりました。

負債合計は前事業年度に比べ19億6百万円増加し、272億9千6百万円となりました。

主な要因は、流動負債では支払手形・工事未払金が2億6千1百万円、短期借入金が4億3千4百万円、未成工事受入金が16億2千1百万円増加したため、23億3千1百万円増加の244億2千2百万円となりました。固定負債では社債が2億8千9百万円、長期借入金が1億4千5百万円それぞれ短期への振替により減少したため、4億2千5百万円減少の28億7千3百万円となりました。

純資産合計は前事業年度に比べ 1 億 1 千 6 百万円増加し、80 億 8 千 1 百万円となりました。

主な要因は、株主資本では期末配当を行ったことにより、1 億 7 千 9 百万円減少しましたが、当第 2 四半期累計期間で四半期純利益を 3 億 5 百万円獲得したため、利益剰余金が 1 億 2 千 5 百万円増加しました。一方、株式等含み益の減少により評価・換算差額等が 1 千 1 百万円減少しました。

この結果、自己資本比率は 22.8% (前事業年度 23.8%) となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、平成 24 年 5 月 18 日に公表いたしました平成 25 年 3 月期の通期業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「平成 25 年 3 月期第 2 四半期業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,714	8,260
受取手形・完成工事未収入金	16,080	17,234
未成工事支出金	945	3,417
その他	827	996
貸倒引当金	△415	△465
流動資産合計	27,152	29,444
固定資産		
有形固定資産	4,030	3,985
無形固定資産	54	49
投資その他の資産		
その他	2,687	2,448
貸倒引当金	△569	△550
投資その他の資産合計	2,117	1,897
固定資産合計	6,202	5,933
資産合計	33,354	35,377

(株)イチケン(1847)平成25年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	18,772	19,034
短期借入金	952	1,386
1年内償還予定の社債	578	578
未払法人税等	36	81
未成工事受入金	970	2,592
完成工事補償引当金	82	62
工事損失引当金	153	129
賞与引当金	258	287
その他	287	270
流動負債合計	22,091	24,422
固定負債		
社債	1,449	1,159
長期借入金	446	301
退職給付引当金	842	868
その他	561	543
固定負債合計	3,298	2,873
負債合計	25,390	27,296
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,301	4,301
資本剰余金	186	186
利益剰余金	3,238	3,364
自己株式	△16	△17
株主資本合計	7,709	7,835
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	224	213
評価・換算差額等合計	224	213
新株予約権	30	32
純資産合計	7,964	8,081
負債純資産合計	33,354	35,377

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	25,944	28,394
売上原価	24,860	26,936
売上総利益	1,084	1,458
販売費及び一般管理費	817	901
営業利益	267	556
営業外収益		
受取利息	2	7
受取配当金	7	7
還付消費税等	0	0
貸倒引当金戻入額	455	16
その他	5	8
営業外収益合計	471	40
営業外費用		
支払利息	21	18
支払手数料	32	32
その他	13	16
営業外費用合計	67	67
経常利益	670	529
特別損失		
固定資産除却損	0	—
投資有価証券評価損	5	—
ゴルフ会員権評価損	—	0
特別損失合計	5	0
税引前四半期純利益	664	528
法人税、住民税及び事業税	6	65
法人税等調整額	308	158
法人税等合計	314	223
四半期純利益	350	305

(株)イチケン(1847)平成25年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	664	528
減価償却費	65	57
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△455	31
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△23	△20
工事損失引当金の増減額(△は減少)	36	△23
賞与引当金の増減額(△は減少)	8	29
退職給付引当金の増減額(△は減少)	12	26
受取利息及び受取配当金	△9	△15
支払利息	21	18
売上債権の増減額(△は増加)	1,206	△1,135
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△395	△2,471
仕入債務の増減額(△は減少)	920	261
未払消費税等の増減額(△は減少)	△151	—
未成工事受入金の増減額(△は減少)	146	1,621
その他	△214	△136
小計	1,833	△1,227
利息及び配当金の受取額	10	14
利息の支払額	△22	△19
法人税等の支払額	△15	△33
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,806	△1,266
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△12	△7
投資有価証券の取得による支出	△17	—
その他	1	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△27	△7
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	454	542
社債の償還による支出	△223	△289
長期借入金の返済による支出	△231	△253
配当金の支払額	△178	△178
その他	△0	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△179	△179
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,598	△1,453
現金及び現金同等物の期首残高	7,317	9,714
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,916	8,260

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 受注高・売上高・次期繰越高の状況

(1) 受注高

(単位：百万円)

項 目			前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		(参考)前事業年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)	
			金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
建 設	建 築	官 公 庁	798	2.6 %	1,277	4.0 %	817	1.4 %
		民 間	29,469	97.1	30,575	95.8	59,484	98.4
		計	30,268	99.7	31,852	99.8	60,302	99.8
事 業	土 木	官 公 庁	0	0.0	—	—	3	0.0
		民 間	78	0.3	57	0.2	139	0.2
		計	79	0.3	57	0.2	143	0.2
業 計	官 公 庁	民 間	799	2.6	1,277	4.0	820	1.4
		計	29,547	97.4	30,632	96.0	59,624	98.6
		計	30,347	100.0	31,910	100.0	60,445	100.0

(2) 売上高

(単位：百万円)

項 目			前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		(参考)前事業年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)	
			金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
建 設	建 築	官 公 庁	1,081	4.2 %	239	0.9 %	2,258	3.9 %
		民 間	24,422	94.1	27,753	97.7	55,050	94.6
		計	25,504	98.3	27,993	98.6	57,308	98.5
事 業	土 木	官 公 庁	—	—	—	—	3	0.0
		民 間	91	0.4	47	0.2	150	0.3
		計	91	0.4	47	0.2	153	0.3
業 計	官 公 庁	民 間	1,081	4.2	239	0.9	2,261	3.9
		計	24,514	94.5	27,801	97.9	55,201	94.9
		計	25,596	98.7	28,040	98.8	57,462	98.8
不 動 産 事 業			348	1.3	353	1.2	695	1.2
合 計			25,944	100.0	28,394	100.0	58,157	100.0

(3) 次期繰越高

(単位：百万円)

項 目			前第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)		当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)		(参考)前事業年度 (平成24年3月31日)	
			金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
建 設	建 築	官 公 庁	1,576	4.6 %	1,457	4.0 %	419	1.3 %
		民 間	32,453	95.3	34,662	95.8	31,840	98.6
		計	34,030	99.9	36,119	99.8	32,259	99.9
事 業	土 木	官 公 庁	0	0.0	—	—	—	—
		民 間	42	0.1	55	0.2	45	0.1
		計	43	0.1	55	0.2	45	0.1
業 計	官 公 庁	民 間	1,577	4.6	1,457	4.0	419	1.3
		計	32,495	95.4	34,717	96.0	31,885	98.7
		計	34,073	100.0	36,174	100.0	32,305	100.0